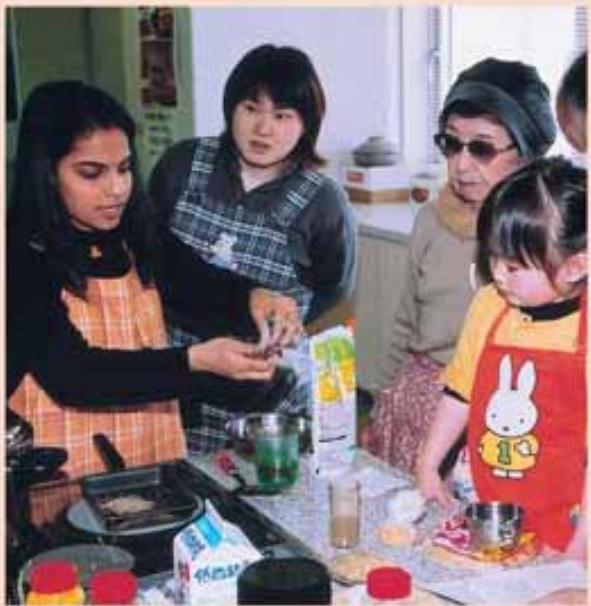


かさおか

ウォツチーヴ

photo



◀本場のインドカレーを味わって

3月17日、中国電力株笠岡営業所クッキングルームにおいて、笠岡国際交流協会主催「世界の家庭料理教室」が行われました。

今回は、インド出身のリビアさんが講師となり、本場のポテトカレーの作り方を教わりました。お母さんたちがルーの作り方を教わっている間に、子どもたちはジャガイモを洗ったり、皮をむいたりしていました。できあがったカレーは思ったほど辛くなく、子どもたちからも「おいしい」との声があがっていました。

▶捷平文学の継承を
笠岡市文学賞贈呈式

三月十四日、笠岡グランドホテルで
「第八回笠岡市文学賞」の贈呈式が行わ
れました。

この文学賞は、「木山捷平文学賞」と
「市民の詩賞」の二つの賞から成ってお
ります。

かさおか二月号に掲載してい
ます。広報



◀人権意識の高まりを求めて

17回目となる笠岡市部落解放文化祭が、3月5日から7日までの3日間にわたり、吉田文化会館及び吉田小学校体育館で開催されました。

会場では、保育園児や小・中学生たちが取り組んだ人権についての学習成果や、教科書の中の同和問題についてのパネルなどが展示されており、訪れた人々はそれらを真剣に見ながら、人権についての認識を新たにしていました。

また、7日に行われた「人権を考える集い」では、ノンフィクション作家の角岡伸彦さんが「これからの部落問題」と題して講演し、多くの観客が耳を傾けていました。

大石哲史さんは、オペラシアターこんにゃく座の所属の歌手。第一部はソングコンサートを行い、第二部は、ひときかたりオペラ「走れメロス」。メロスやセリヌンティウスなどの登場人物を演じる迫力の演技は、圧巻でした。

女性地域活性化支援事業のひとつ「大石哲史コンサート」が三月十四日、島でコンサートをきこう。学校の主催により、白石小学校体育館で行われました。

▶白石島に響くオペラの歌声

